２．健康状態

■定期的な HIV 検査を受けていたか

定期的に HIV 検査を受けていた人は 18.0%にとどまりました。受けたことがある人は、定期的ではない人も含め、約半数でした。

定期的に検査を受けていなかった人に、その理由をたずねたところ、もっとも多かったのは「自分は HIV に感染することはないと思っていたから」で 43.2%でした。

図 2-1　HIV 陽性判明前、定期的に HIV の検査を受けていたか（%, N=810）

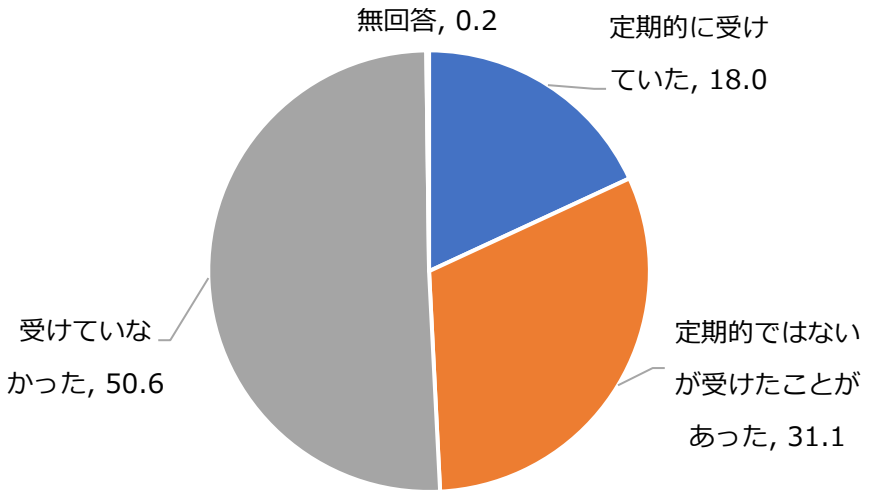
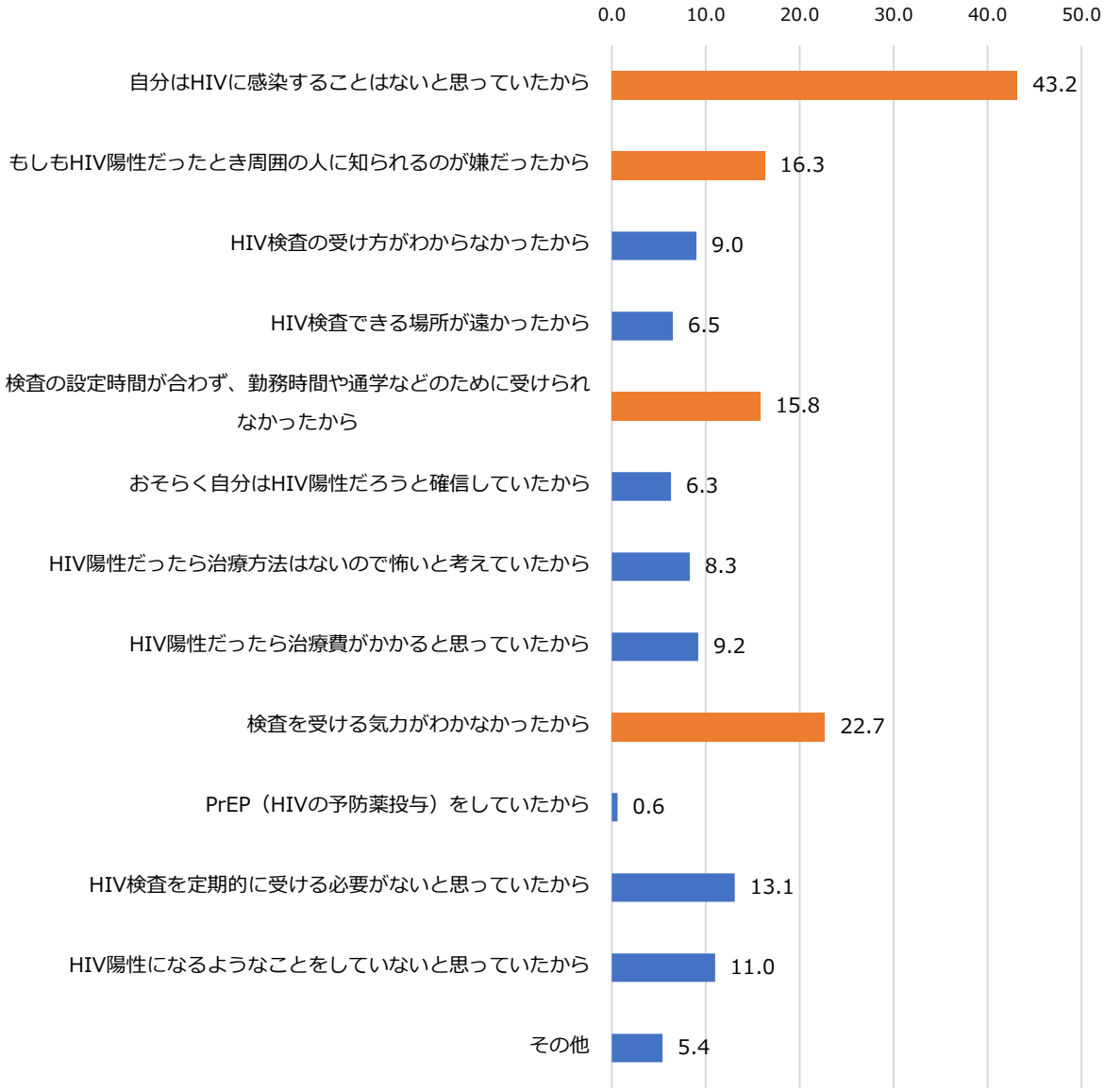


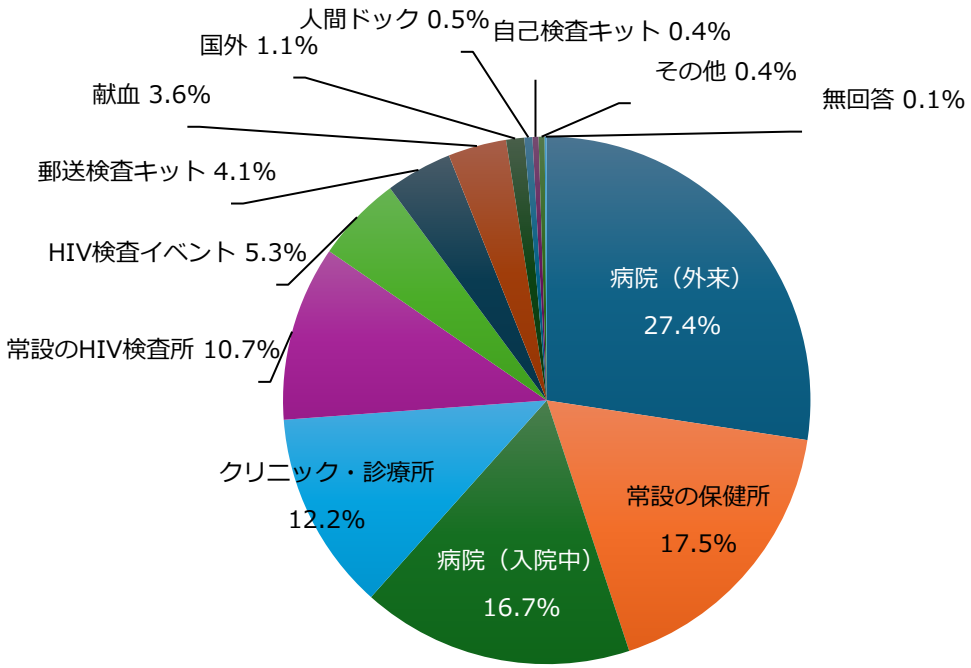
図 2-2　HIV 陽性判明前、定期的に HIV の検査を受けていなかった理由
（定期的に HIV の検査を受けていなかった人に限った%, N=664）



■HIV 検査が行われた場所

「HIV 陽性であること（可能性）をあなたが初めて知った／知らされたとき」に HIV 検査が行われた場所を図 2-3 に示しました。このように、検査が行われた場所は多岐にわたっていました。これは Futures Japan 第 1 回目～3 回目調査結果と概ね同じ結果でした。第 4 回目調査結果の中で「その他」(0.4%)に回答された場所は、救急、職場の病院、治験がありました。

図2-3　HIV検査が行われた場所（N＝810）



国外 1.1%の詳細：カナダ、フランス、ヨーロッパ、台湾（健康診断・病院外来）、中国、診療所（クリニック）

■郵送検査キットを購入・申し込みした場所

郵送検査キットを利用した 33 人のうち、購入・申し込み先は「インターネット」が 31 人と、ほとんどを占めていました。残りは、「akta などのコミュニティセンター」と「TRP などのイベント」が、それぞれ 1 人ずつでした。

表 2-1 郵送検査キットを購入・申し込みした場所（N=33）

	n
インターネット	31
akta などコミュニティセンター	1
TRP などのイベント	1

■郵送検査の経験から気づいた問題点や改善点

郵送検査の経験から気づいた問題点や改善点の自由記載欄には、33 人がコメントを記載していました。その中で「特になし・覚えていない」を除いたコメントの記載は 17 件であり、郵送検査の手技や価格に関する内容が 2 件、郵送検査の利便性に関する内容が 5 件、郵送検査による結果判明後のアフターフォローに関する内容が 7 件、郵送検査の結果を知った後の不安や精神的な苦痛に関する内容 3 件がでした。

表 2-2 郵送検査の気づき・改善点（自由記載欄）

郵送検査の気づき・改善点 N=17	n
郵送検査の手技や価格に関する内容	**2**
十分量の血液の採取が難しかった。	
検査費用が安ければもっと手軽に検査を受けれると感じた。	
郵送検査の利便性に関する内容	**5**
とてもスムーズでした。	
手軽で良かった	
その時に体調にもよるが、簡単で郵送→結果通知までが早かった。	
簡単に出来て、とても便利だと思った。	
思いのほか簡単に検査を受けられた検査後陽性の判定が出ても、メール対応してくれたスタッフがとても安心出来て精神的にも落ち着いてその後の対応ができました。	
郵送検査による結果判明後のアフターフォローが無く困った	**7**
HIV 陽性疑いの検査結果をネットで知った後、どうすれば良いか、どの医療機関につなげてもらい確定診断を受けるのかが分からずにとても困りました。県のホームページを見ると保健所で相談できるとあったので電話で問い合わせると、スクリーニング検査で陽性と伝えても医療機関の案内や紹介はなく市の医療健康相談の電話番号を案内されました。そこからも HIV 陽性者を受け入れる医療機関の明確な案内はなく、近所の泌尿器科などを案内されただけでした。最終的には郵送検査の A（企業名）に相談した結果、確定診断と治療につながる医療機関を紹介していただけたので助かりました。都市部でない自治体・保健所は HIV の相談が少ないためか、相談しても明確な案内をいただけなかったことが問題と感じました。	
そのあと、家で結果を見たあと、どこに行けばいいか分からなかった	

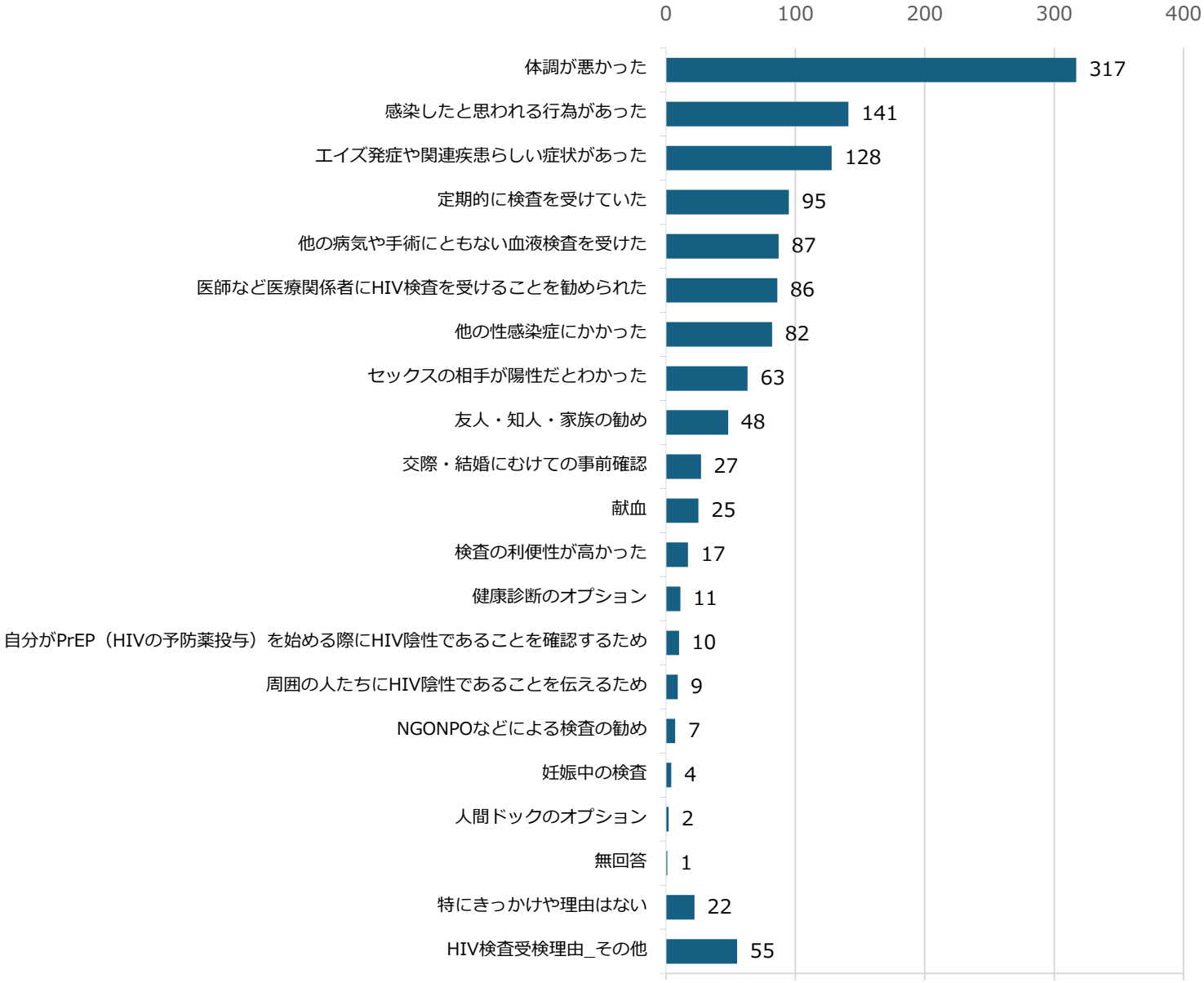
検査(スクリーニング)結果が出るのに少し時間がかかる。僕は、陽性反応が出て動揺してしまい、判断力が鈍ってしまいました。その為、どうしたら良いのか分からず 1 人で悩んでしまいました。保健所であれば、その後のアフターフォローをしてくださりますが、郵送キットの場合アフターフォローがありません。各都道府県の保健所と連携を取り、少しでもアフターフォローをしていただけると助かります。	
検査結果の報告方法や、その後のフォローが何も無かった	
現在のところは不明であるが、その当時からしても検査キットは数多のものが存在し、選ぶ為の情報収集や検討に時間を要した。また判定保留や陽性の判定を受けてから、その後どのように進めばいいのか、確認検査をする為の方法が分からず、検査イベントにてスクリーニング検査から改めて検査をし直した経緯が有り、郵送検査後のフォローアップにはなかなか苦しいものがある印象を受けた。	
判定保留と結果が出て、どうしていいかわからなくなった。医療機関との繋がり方などがわかると助かった。一度保健所に行ったので病院まで時間がかかったと思う。	
陽性と分かってから通院するまでの予約の取り方などわかりにくい部分があった	
郵送検査の結果を知った後の不安や精神的な苦痛に関する内容	**3**
メンタルが崩壊しそうだった	
確定では無いため郵送検査の結果を見てから確定まで非常に不安な気持ちになりました。	
陽性の可能性があるから医療機関で検査しろとだけ書かれた紙が送られるだけだった。心のケアなど一切されないので、ひとりで受け止めなくてはならず、人によっては厳しい検査方法だと思った。	

注：特になし・覚えていないという旨の記載は除外してある。

■HIV 検査を受けようと思ったきっかけや理由

HIV 検査を受けようと思った理由で最も多かったのは、図 2-4 のように、体調の悪化 317 人（39.1%）でした。続いて感染したと思われる行為があった 141 人（17.4%）、エイズ発症や関連疾患らしい症状があった 128 人（15.8%）、定期的に検査を受けていた 95 人（11.7%）、他の病気や手術に伴い血液検査を受けた 87 人（10.7%）、医師など医療関係者に検査を受けることを勧められた 86 人（10.6%）、他の性感染症にかかった 82 人（10.1%）、などの理由が回答されていました。

図 2-4 HIV 検査を受けようと思ったきっかけや理由（複数回答、人、N=810）



検査を受けたきっかけのその他自由記載欄への記載は 55 件ありました。「知り合いや友人との付き合い」、「報道や啓発ポスターを見たこと」、「年齢などの節目」、「営業時間的に通うことができるクリニックが見つかったから」、「環境の変化」、「VISA 取得のための健康診断」、「出逢い系でした人から翌日に梅毒にかかったと恫喝され」、「丁度その頃、銭湯や温泉に啓発ポスターが貼られていたから」、「内視鏡検査を行う際、スクリーニングを受けない場合は受診できないと言われたため」などが挙げられていました。

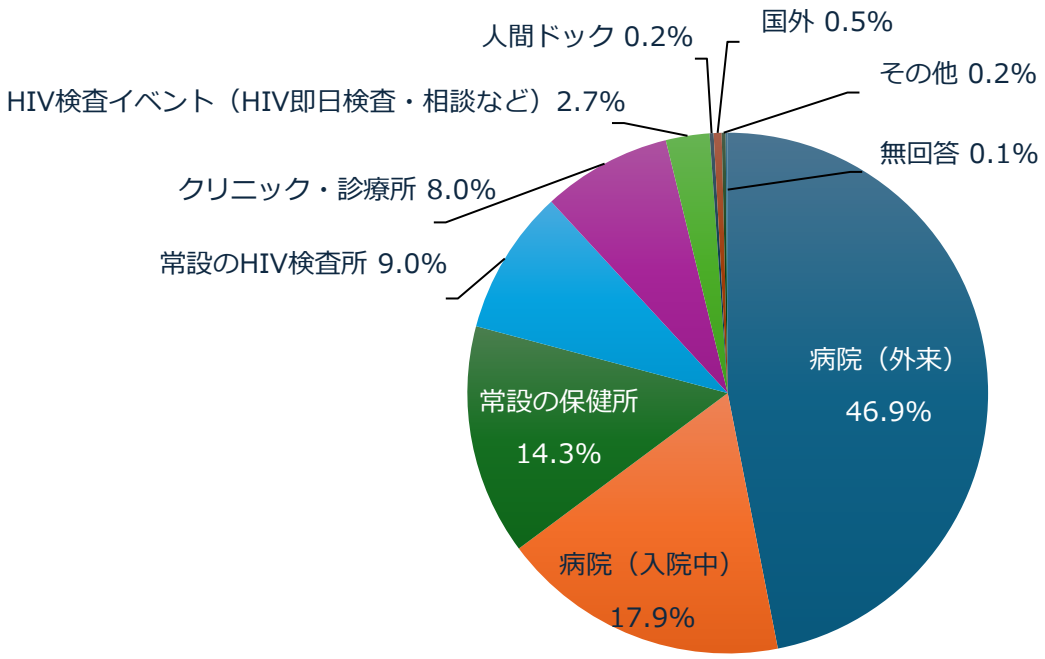
また、「急性期症状が出ていたためかこちらの意思確認なく拠点病院の外来で検査されていた。」「血液検査の時に勝手に調べられた」「勝手に調べられた」「体調を崩して、救急車で運ばれた病院で、同意なく簡易検査をされ、疑陽性とわかった」「熱中症で入院中の血液検査で突然知らされた。」「通院していた病院が勝手に検査して報告された。」のよう

に、自身の意向に反して受検した経験があると回答していた方も 6 件ありました。

■HIV 陽性であると最終的に確認した検査の場所

明確に HIV 陽性であると最終的に確認した検査の場所は、図 2-5 のように、病院の外来が約半数 380 人（46.9%）を占めていました。その他残りの半数も、病院（入院中）145 人（17.9%）、常設の保健所 116 人（14.3%）、常設の HIV 検査所 73 人（9.0%）、クリニック・診療所 65 人（8.0%）、HIV イベント 22 人（2.7%）など多岐にわたっていました。第 4 回目調査結果の中で「その他」(0.2%)に回答されていた場所は、治験、日赤でした。

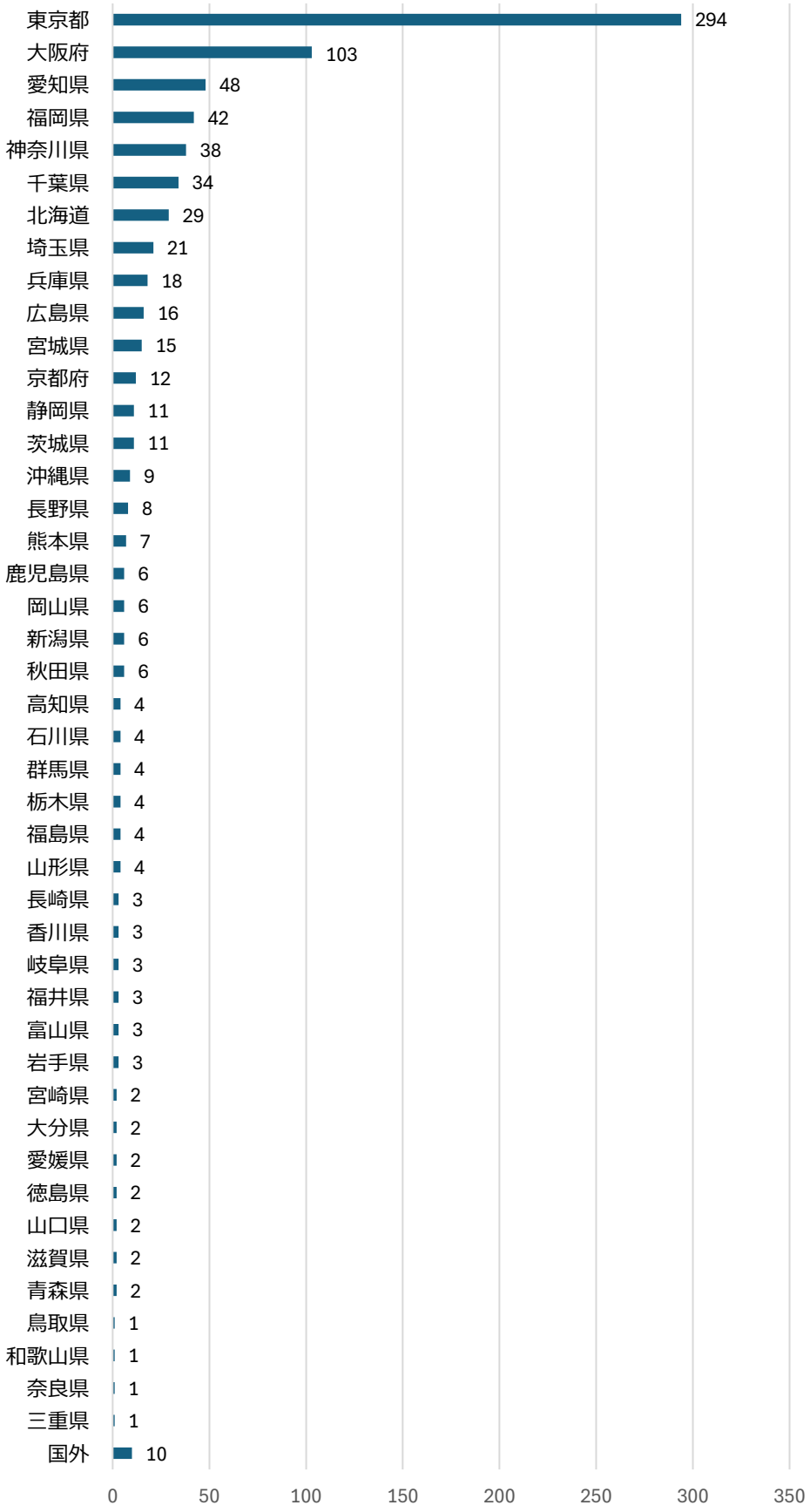
図 2-5　確定診断の検査場所　N＝810



■HIV 陽性であると最終的に確認した検査を受けた都道府県

明確に HIV 陽性であると最終的に確認した検査を受けた都道府県の上位 3 県は、図 2-6 に示したように、東京都 294 人（36.3%）が一番多く、次いで、大阪府 103 人（12.7%）、愛知県 48 人（5.9%）の順になりました。Futures Japan 第 1 回目～3 回目調査結果とほぼ同じ結果でした。47 都道府県の中で、第 4 回目調査において、回答が見られなかった県は、山梨県、佐賀県、島根県でした。また、第 4 回目調査結果では、国外で検査を受検したと回答した人は、10 人で、第 3 回目調査の 16 人より減少しました（第 1 回：7 人、第 2 回：9 人、第 3 回 16 人）。

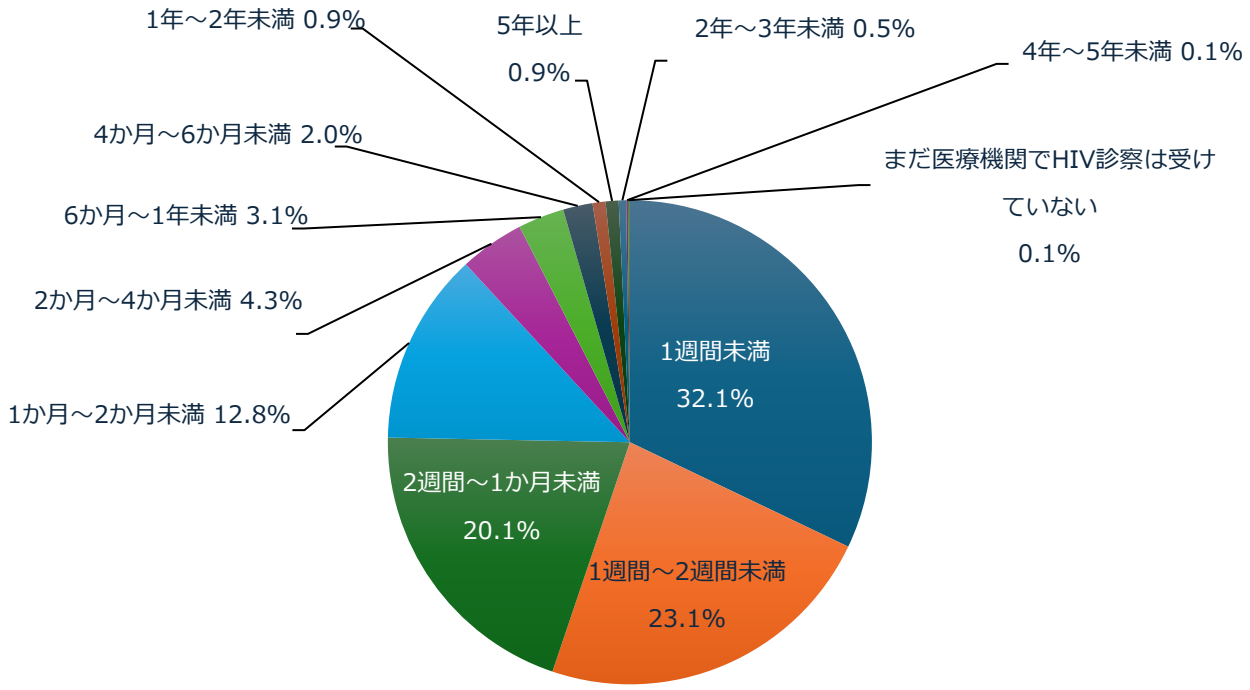
図 2-6 HIV 陽性であると最終的に確認した検査を受けた都道府県（人、N＝810）



■HIV 陽性であることを初めて知った／知らされたときから、医療機関で HIV 診察を受けるまでの期間

「HIV 陽性であること（可能性）をあなたが初めて知った／知らされたとき」から、医療機関（病院や診療所）で、HIV での診察を受けるまでの期間は、図 2-7 のように、全体の 7 割以上の方が 1 か月以内に診察を受けたと回答していました。

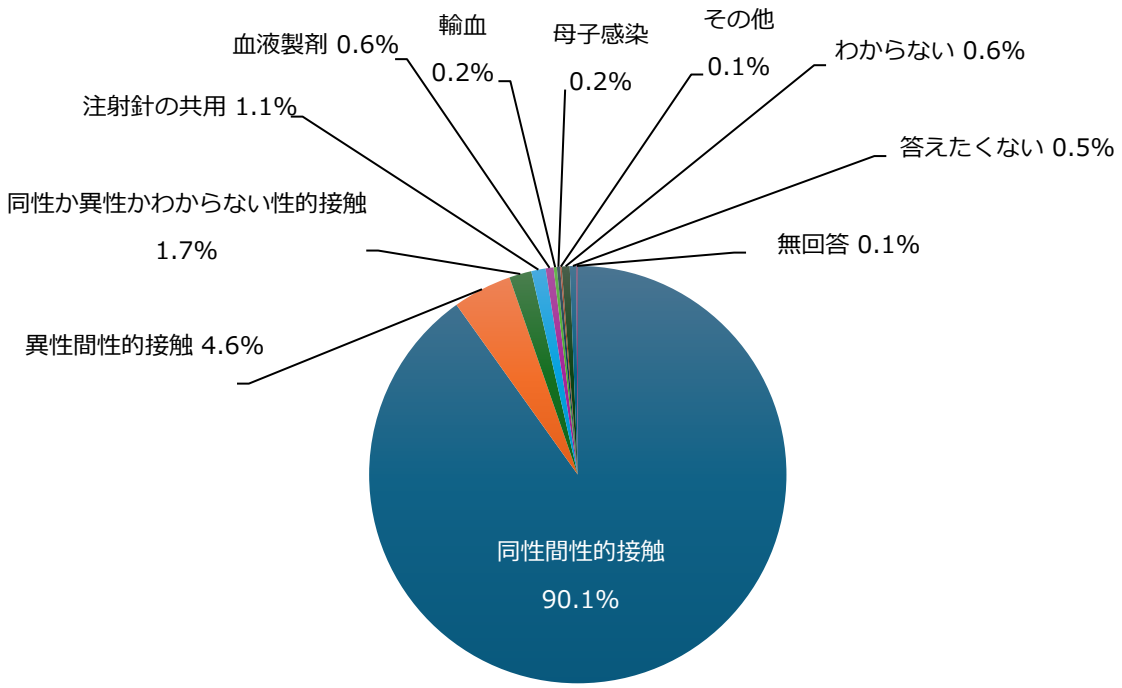
図 2-7 初回検査から受診までの期間（N=810）



■ **HIV 感染経路**

HIV の感染経路は、図 2-8 に示す通りでした。これは、Futures Japan 第 1 回目～第 3 回目調査結果と概ね結果でした。第 3 回目調査と比較すると、第 4 回目調査の結果では注射針の共用（1.1%）、母子感染（0.2%）と回答した割合が増加しました（第 3 回目調査の注射針共用：0.1%、母子感染：0.0%）。

図 2-8 HIV 感染経路



■現在の健康状態

現在の健康状態については、60.4%が「よい／まあよい」と回答し、28.4%が「ふつう」、11.2%が「あまりよくない／よくない」と回答していました（図 2-9）。

Futures Japan 第 1 回目～第 3 回目調査結果と比較して、「よい／まあよい」の割合は増加傾向にあり、「あまりよくない／よくない」は減少傾向にありました（図 2-10）。

図 2-9 現在の健康状態

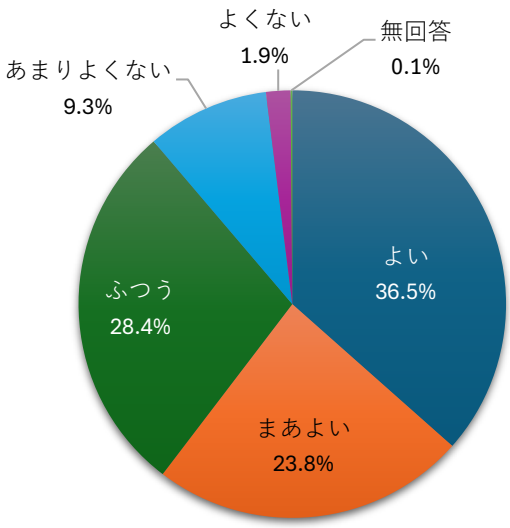
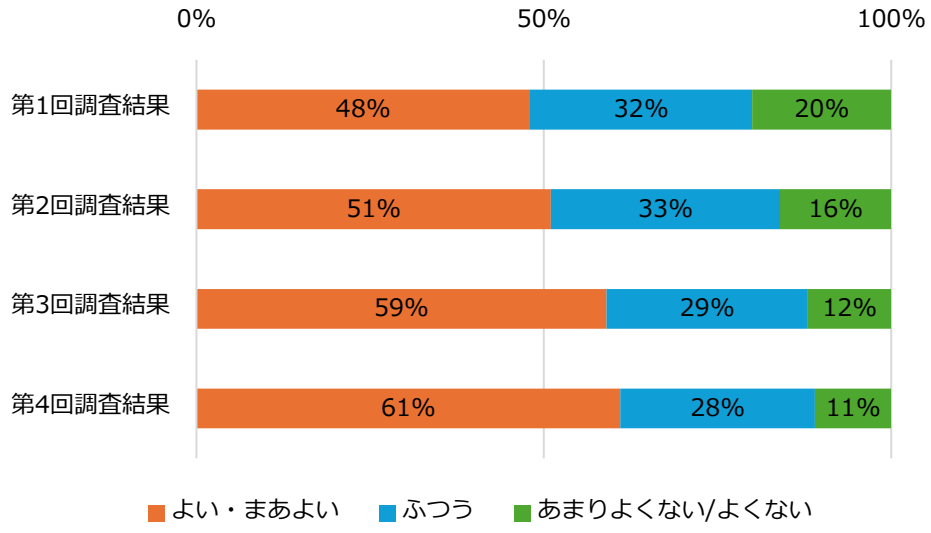


図 2-10 現在の健康状態（FJ の 4 回の調査間での比較）



無回答を除いた有効回答を 100%として表示

■この１年間での体重の変化

この１年間の体重変化については、282 人（34.8%）が「増加」、423 人（52.2%）が「変化なし」、95 人（11.7%）が「減少」と回答しました（図 2-11）。

体重の増減があったと回答した 377 人のうち、体重変化量として最も多かったのは「3～4kg」であり、129 人でした（表 2-3）。

また、体重が増加したと回答した 282 人の内訳では、「3～4kg 増加」が 98 人と最も多い一方、体重が減少したと回答した 95 人では、「3～4kg 減少」および「5～9kg 減少」がそれぞれ 31 人と多くなっていました。

体重増加の理由の自由記載を表 2-4 に、体重減少の理由の自由記載を表 2-5 に示します。

図 2-11 この１年間での体重の変化（N=810）

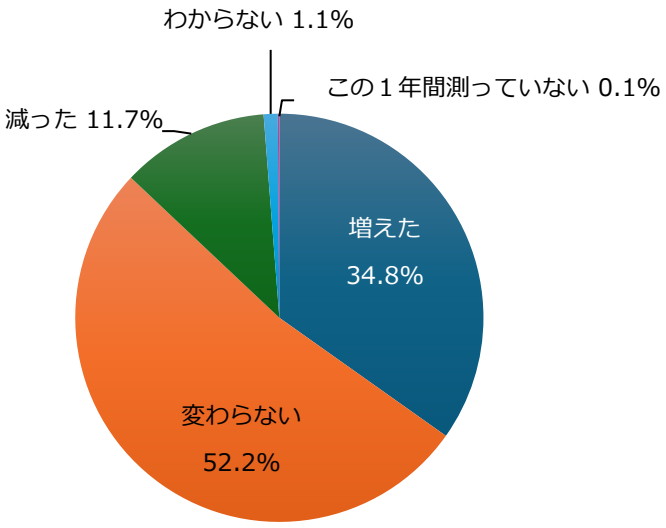


表 2-3 体重変化と変化量（N=377）

		一年間の体重変化量				合計
		1kg～2kg	3kg～4kg	5kg～9kg	10kg 以上	
増えた	n	61	98	86	37	282
	一年間の体重変化量の %	82.4%	76.0%	73.5%	64.9%	74.8%
減った	n	13	31	31	20	95
	一年間の体重変化量の %	17.6%	24.0%	26.5%	35.1%	25.2%
合計	n	74	129	117	57	377
	一年間の体重変化量の %	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表 2-4 体重増加の理由（自由記載）

	回答数
AIDS 症状の緩和	1
ガンの症状が落ち着いてきたからだと思います	1
治療により健康になった	1
マッチョになるために意図的	1
筋トレ	2
筋肉をつけた	1
過食症	1
コロナ禍によって出歩く事が減った。	1
高血圧となり、転職も重なりストレス	1
仕事が忙しく遅い時間の飲食	1
仕事の運動量	1
仕事を含め外に出ることや人に接するのが怖くなり、引きこもり状態になっているので、運動量だったり日々動く量が圧倒的に減っているので。	1
甲状腺の異常	1
PCNSL の治療で、一時的に大量ステロイド点滴を受けたため	1
処方されている向精神薬の影響	1

抗鬱薬	1
精神科の薬の副作用	1
別の薬の副作用	1
年齢的なもの。	1
年齢的に痩せにくくなっている	1
加齢による基礎代謝の低下	1
年齢的に代謝が落ちてきたから	1
老化	1
老化による代謝の低下	1

表 2-5 体重減少の理由（自由記載）

	回答数
ダイエット	1
トレーニングと食事管理	1
医者に痩せろと言われて運動と食事制限をしているから。	1
食事の量が減った	1
コロナ禍の行動様式	1
転勤で仕事内容が変わったから	1
体調変化	1
透析をしなければならない状態になってしまったため	1
肺結核への感染	1
向精神薬の変化	1
インテグラーゼ属による肥満から糖尿病になり、自己注射型の糖尿病治療薬使用を始めたため一気に減少・改善	1
糖尿病治療の投薬の影響	1
糖尿病治療薬	1
糖尿病治療薬（マンジャロ）の投与開始	1
糖尿病治療薬の影響	1
糖尿病薬の影響	1
分からない	1